# 固定式バーコードリーダー クイックスタートガイド

この度は固定式バーコードリーダーの ご購入を頂きまして誠にありがとうございます。

ご利用前に本誌を十分にお読み下さい。

Rev\_6.0

#### 製品のお取り扱いの注意事項

本製品は安全性を十分に考慮して設計されていますが、誤った使い方をすると思わぬ事故の 原因となります。

ご利用方法を十分に理解した上でお使い頂きます様お願い申し上げます。

#### 免責事項

- ・CINO ブランド(PCWorth 社) 及び弊社は、本書に記載された使用およびその他の情報を事前に 断りなく変更することがあります。
- ・本書の記載内容や編集上の誤り等で発生した損害については、PCW 及び弊社は一切の責任を負いません。

・本書には著作権で保護された情報が含まれ著作権法の対象になります。

#### 本資料の対応製品

本資料の対応は以下のファームウェアが搭載された製品となります。 適切な組み合わせである事をご確認の上でご参照ください。

	ファームウェア
バーコードリーダー本体	5. xx. xx 以降

\*搭載されているファームウェアを確認されたい場合、本誌のシステムコマンドにある システムインフォメーションリストのバーコードを読み取ると出力されます。

出力例	ファームウェア		
	.Product Name : CINO FUZZYSCAN FM480-1		
バーコー ドリーゲーナけ	.Firmware Revision : 6.00.02		
ハーコートリーター本体	.Hardware Revision : M14A		
	.Configuration Revision : 03.01		

## サポートページのご案内

各種ツールやドキュメントをご希望の方は下記の URL よりダウンロード頂けます。

「サービス&サポート」のホームページ URL

https://www.improject.co.jp/support/download.html

# 各部名称の説明

モデル名	各インターフェースの型式
FM480 / FA480-UW (フロントビュー)	
	USB : FM480-11F RS232C : FM480-00F Universal : FM480-98F USB : FA480-UW-11F RS232C : FA480-UW-00F Universal : FA480-UW-98F
FM480 / FA480-UW(サイドビュー)	
	USB : FM480-11S RS232C : FM480-00S Universal : FM480-98S USB : FA480-UW-11S RS232C : FA480-UW-00S Universal : FA480-UW-98S

①:パワーインジケーター
③: OK/NG インジケーター
⑤: スキャンウィンドウ
②: ステータスインジケーター
④: インテリジェントボタン
⑥: マウンティングホール

# 各インターフェースのピンアサイン

本バーコードリーダーのインターフェースはUSB、RS232C、Universalの選択を頂けます。 各インターフェースのピンアサインは以下をご参照ください。

## <u>USB(HID/COM)インターフェース</u>

ALC: NO	
	1234
	4-pin Type
	Connecto

	ピンNo	信号	説明	入力/出力
	ケース	FG	フレームグランド	_
	1	VCC		入力
-	2	Data 「−」	USB データ「-」	入力/出力
A	3	Data 「+」	USB データ「+」	入力/出力
or	4	GND	-	-

## <u>RS232C インターフェース</u>

		2			
	5	4	3	2	1
ſ	0	0	0	0	0

9 8 7 6 9-pin D-sub Female Connector

ピンNo	信号	説明	入力/出力
ケース	FG	フレームグランド	_
1	-	-	_
2	TXD	送信データ	出力
3	RXD	受信データ	入力
4	-	-	_
5	GND	シグナルグランド	_
6	-	-	_
7	CTS	送信可	入力
8	RTS	送信リクエスト	出力
9	VCC	5Vdc 電源	入力

# <u>各インターフェースのピンアサイン</u>

## Universal インターフェース

	ピンNo	信号	説明	入力/出力
	1	VCC	5Vdc 電源	入力
	2	TXD	送信データ	出力
	3	RXD	受信データ	入力
0	4	GND	シグナルグランド	-
	5	_	-	-
	6	RTS	送信リクエスト	出力
	7	0K <b>*1</b>	0K 信号(3-24Vdc±10%)	出力
	8	Data 「+」	USB データ「+」	入力/出力
15 11	9	Trigger <b>*2</b>	外部トリガー	入力
15-pin D-sub HD	10	CTS	送信可	入力
	11	_	-	_
	12	Data 「-」	USB データ「−」	入力/出力
	13	Shield	フレームグランド	-
	14	NG <b>*1</b>	NG 信号(3-24Vdc±10%)	出力
	15	Reserved	-	-

\*1:オープンドレイン、プルアップ抵抗の追加を推奨致します。

\*2: 読み取り LED を照射する場合は、この入力ラインをアクティブ Low にして下さい。 この入力ラインはフローティング状態で、アクティブにする際はグランドに接続して下さい。

#### LED 表示

運用中に表示される LED パターンは以下をご参照下さい。



パワーインジケーター
ステータスインジケーター
OK/NG インジケーター

=∺ □8		インジケータ	z —	ゴギ	
武功	パワー	ステータス	OK/NG	25-	
電源オン	青点灯	無灯	無灯	起動音	
読み取り成功	無灯	無灯	緑点滅(1回)	読み取り成功音(1回)	
読み取り失敗	無灯	無灯	赤点滅(1回)	読み取り失敗音(1回)	

## スキャナの設置仕様

#### <u>スキャナの角度調整</u>

読み取り角度は読み取り性能に大きく影響をします。 正反射の影響を受けないように対象のバーコードから15度程度を傾けて設置して下さい。

フロントビューモデル



## <u>スキャナの固定穴</u>

スキャナを固定する穴は底面に2つ用意されています。 M3(深さ4mm)のネジでご希望の場所に取り付けることが可能となっております。



\*スキャナの角度調整と固定穴で最適な状態で設置を行って下さい。 バーコード仕様により角度や読み取り距離に若干の差がある場合があります。 実機で必ず読み取り検証を行ってから設置仕様を確定して下さい。

## 各インターフェースの導入時設定

機器お届け時はご指定のモデルに応じたインターフェース設定になっております。 接続してもデータが入力されない場合は、本書の各インターフェースの導入時設定を読み取り 改めてお試しください。



\*USB(COM)ポートエミュレーションをご選択の際は専用のシリアルドライバーが必要となります。 \*RS232Cスタンダードモードの通信初期値は「9600bps、8bit、None、1」となります。

	USB (HID)	USB (COM)	RS232C		
FM480-11F/FM480-11S FA480-UW-11F/FA480-UW-11S USB インターフェース	〇 (初期値)	0	×		
FM480-00F/FM480-00S FA480-UW-00F/FA480-UW-00S RS232C インターフェース	×	×	〇 (初期値)		
FM480-98F/FM480-98S FA480-UW-98F/FA480-UW-98S Universal インターフェース	〇 (初期値)	Ο	0		

インターフェース設定対応表

## シリアルコマンド制御

シリアルトリガー

コマンドトリガーを使用する制御方法の場合、シリアル通信(USB(COM)・RS232C)を利用して 読み取り照明を制御します。

以下のシーケンスを参考にホストシステムとデバイス間の制御を行ってください。

シリアルコマンド(16進数)

トリガーオン	0x7E , 0x80 , 0x02 , 0x00 , 0x00 , 0x00 , 0x01 , 0x01 , 0x82 , 0x	x7E
トリガーオフ	0x7E , 0x80 , 0x02 , 0x00 , 0x00 , 0x00 , 0x01 , 0x00 , 0x83 , 0x	x7E

\*トリガーオフは読み取り照明が点灯している場合に利用すると照明が消灯します。

関連コマンド(16進数)

デバイス ACK	0x7E ,	0x0F ,	0x00 ,	0x00,	0x00 ,	0x00,	0x00 ,	0x0F ,	0x7E	

\*トリガーコマンドを受信して正常動作した場合に返信する応答コマンドです。

シーケンス



\*シリアルトリガー以外のコマンドは「シリアルコマンドガイド」をご参照ください。

\* お客様が希望する独自のトリガー「オン」「オフ」コマンドを設計する事も可能です。 (デバイス設定ツール名: PowerTool3)

<u>オペレーションモード</u>

バーコード読み取り照明の動作モードを設定します。

① ~ ④の順番に読み取って頂くことで設定が付加されます。

①:設定開始	②:オペレーションモード

③:以下の項目より1つを選択して読み取ってください。

トリガーモード(初期値) トリガーを引くと読み取り照明が発光します。(読み取り時:照明消灯)

プレゼンテーションモード

周囲光の差分を検知して自動的に読み取り照明が発光します。(読み取り時:照明継続)



フォースモード

継続して読み取り照明を発光します。(読み取り時:照明継続)





## <u>レコードサフィックス(USB HID)</u>

キーボード出力の読み取りデータに終端キーを付加する設定をします。

無効	<b>ENTER</b> (初期值)
TAB	SPACE

## レコードサフィックス(RS232C、USB COM)

シリアル出力の読み取りデータに終端キーを付加する設定をします。



パワーOn/Off ビーピング

起動音の設定をします。



① ~ ④の順番に読み取って頂くことで設定が付加されます。

<sup>:</sup>以下の項目より1つを選択して読み取ってください。 3





グッドリードビーピング

読み取り成功音の設定をします。

① ~ ④の順番に読み取って頂くことで設定が付加されます。

①:設定開始	②: グッドリードビーピング

③:以下の項目より1つを選択して読み取ってください。





#### <u>グッドリードデュレイション</u>

読み取り成功音(バイブレーション含む)の鳴動時間を設定します。

① ~ ④の順番に読み取って頂くことで設定が付加されます。

①:設定開始	②: グッドリードデュレイション

③:以下の項目より1つを選択して読み取ってください。





<u>ブザーボリューム</u>

音量の大小を調整する設定をします。

① ~ ④の順番に読み取って頂くことで設定が付加されます。



③:以下の項目より1つを選択して読み取ってください。





#### <u>OK / NG ビーピング</u>

読み取り結果(読み取り成功/読み取り失敗)に応じて対応するブザー音を設定します。 (プレゼンテーションモード・シリアルトリガー・外部トリガー制御に対応)

① ~ ④の順番に読み取って頂くことで設定が付加されます。



③:以下の項目より1つを選択して読み取ってください。





<u>リーディングリダンダンシー</u>

読み取り一致照合レベルの設定をします。

① ~ ④の順番に読み取って頂くことで設定が付加されます。



③:以下の項目より1つを選択して読み取ってください。

レベル1(初期値)	レベル 2



<u>2D スマートシーン (FA480-UW)</u> 読み取りー致照合レベルの設定をします。

① ~ ④の順番に読み取って頂くことで設定が付加されます。

①:設定開始	②:2D スマートシーン

③:以下の項目より1つを選択して読み取ってください。



# システムコマンド



サンプルバーコード

JAN-13



JAN-8



Code39



Code128





株式会社アイエムプロジェクト 〒333-0811 埼玉県川口市戸塚 2-21-34 アルトピアーノ 2F TEL : 048-299-5062 FAX : 048-456-5382 https://www.improject.co.jp

202504